

madame

FIGARO

フィガロジャポン

jan

200

1/5.2
新年

とじ込み付録

映画と海外ドラマ100連発
年末年始は、
たっぷりDVD

特別付録

海外ドラマ
6作品収録DVD

「アグリー・ベティ」
「ブラザーズ&シスターズ」
他



行かなくても楽しいパリ案内
パリの文化です。
アンティークとカフェは、

おしゃれパリジェンヌの
モロッコ、タンジェ暮らし。

世界の都市から、おしゃれ実況中継

待ったなし!の
リアルな流行ベスト10

キレイなひとは、もう始めてる!

身体と心に効く、マクロビごはん。

ディオールと現代アートの
斬新なる対話。

速報!春夏メイクは光がボ

ヴィクトワールとラムダンの新生活公開

パリから異国モロッコへ、 原色のタンジエ暮らし。

パリジエヌのヴィクトワールが、バートナーのラムダンと3人の子どもとともに、モロッコのタンジエへお引っ越し。いま、毎日が発見の日々。未知の土地での新しい冒険は、刺激と興奮に満ち溢れている。

photos : KHALLI, realisation : MARIEKO OMLURA (PARIS OFFICE), cartes : DESIGN WORKSHOP JINI, inc.



Tanger

ヴィクトワール・ドウ・タイヤック
Victoires de Taillac

ラムダン・トゥアミ
Ramdane Touhami

フリーのPRコンサルタントとして、姉のジュエリーブランドMHT、ユニセックスブランドのThe KOOPLESなどを手がけるヴィクトワール。キャンドルの老舗Cire TrudonのAD職に加え、種々の新企画を立ち上げるラムダン。ふたりは8年前から生活を共にし、3人の子どもがいる。

「私たち、タンジエで暮らすことに決めたの。来月が引っ越しよ」

6月、マリー・エレヌ・ドウ・タイヤックなどのPRコンサルタントイングをするヴィクトワールが、こともなげに宣言したのでびっくり。タンジエといたら、モロッコ北端の街。ジブラルタル海峡を挟み、手が届きそうな距離にスペインが見える。パリからも飛行機で2時間40分と遠くはないが、引っ越し決定の1カ月前に初めて訪問したという、ヴィクトワールにとっては未知の街だ。でもバートナーのラムダンがすすめることに間違いないから、と彼女は不安を感じることなく、この冒険を快諾。一家で、夏に移り住んだ。

ふたりを引き寄せた伝説の家。

彼らの家は街の中心ではなく、車で20分くらい離れた山側の住宅地に建っている。最初に提案されたメダイナ(旧市街)の家にはピンと来なかったふたりを大喜びさせたのが、この一軒家だ。デイヴィッド・ハーバートといって、タンジエではちよつと知られた英国貴族が13年前までの持ち主だった。1940、50年代に国際都市タンジエが放つ

1 家からは海が近い。貝殻を使った装飾がチャーミング。2 玄関。タイヤックのTとトゥアミのTをゴールドで、ピンクの壁にシックに映える。



1 植物をこよなく愛した元の持ち主。手入れの行き届いた広い庭に面して二軒の家が建つ。母屋は美しくピンク色。2 小さなブルーの家はゲストハウス。



陽気な雰囲気はエントランスから。もてなし好きのふたりがゲストを歓迎。



L'Entrée

スペインを海の向こうに望む、
贅沢なタンジェ滞在。

ホテル・ノール・
ピニユス・タンジェ

ピカソやコクトーなど有名アーティストが逗留したアヴィニョンの老舗ホテルが、昨年タンジェにもオープン。メディナの北端の城壁で囲まれたカスバの中にあり、ジブラルタル海峡に面した立地が素晴らしい。内装も食事もすべてがリユクスで滞在は特別なものに。

Hotel Nord-Pinus Tanger map
11, rue du Ryad Sultan, Kasbah, Tanger
☎(0)61-22-81-40 FAX(0)39-33-63-63
全5室 ダブル3,200ディルハム、スイート4,300-5,000ディルハム 料金は空港間の送迎、朝食・夕食込み カード：(A)、(M)、(V)
www.nord-pinus-tanger.com



海に面したテラス席。天気の良い日は、ここで朝食を取ることもできる。テラスとパースペスを兼ねたサロンは、宿泊客でなくても利用可。



内装に使われたヒマラヤ杉が芳しく香る。全5室のプチホテル。室内には高級感と異国情緒が溢れる。



左奥：夜はキャンドルが美しく灯される。豪華なダイニングルーム。宿泊客でなくても食事が可能。左：この日のメインディッシュは、タジン(モロッコ料理)。金曜はクワハス(モロッコ料理)、前菜、メイン、デザートのカンティンヌ(デザート)。



「スペイン人の部屋」という名前がユニークな部屋。このホテルもジェリーさんのベッドを使用している。



下：スイートルームのHafaは小さなテラス付きで1泊1,200ディルハム。蚤の市好きのオーナーが手がけた内装は、部屋ごとに異なる。右：3つの民家をつなげた宿なので、テラスも階層違いで3つある。タンジェが一望できる最上階のテラスで、のんびりと。



Tanger Map



- 1DH(ディルハム)＝約14.6円(2008年12月現在) ※DHへの換金は現地でのみ。ユーロからの換金が好ましい。
- 日本から電話をかける場合、モロッコの国番号212のあと、市外局番の00を取った番号をダイヤル。
- クレジットカードは暗記。(A)＝AMEX、(J)＝JCB、(M)＝MASTER、(V)＝VISA モロッコではクレジットカードに関するトラブルが少なくないので、ホテル以外での使用はご注意ください。
- 金曜の12時から14時までの間は、イスラム教の礼拝時間のため店が閉まる場合があります。
- 掲載店の営業時間、定休日、価格などは取材時と変更する場合があります。ご了承ください。
- アクセス方法 モロッコ・タンジェには、日本から飛行機の直行便は就航していません。ヨーロッパでの乗り継ぎが必要。パリからは約2時間40分。インフラネットワークがタンジェ市内へは、タクシーで約20分、約150-200ディルハム



右：オーナーが味にこだわる自慢の朝食には、クレープやパウンドケーキが。170ディルハムのディナーも好評だ(要予約)。右奥：オフィスの一角に設けられたリビングルーム。オーナーがいたら、街の情報を聞き出そう。

友達感覚でゲストを迎えるメゾン・ドット。

ダル・ヌール

カスバの曲がりくねった道の奥、オーナーのフランス人男性ふたりが日知の仲のように、街に不慣れな旅行者を迎え入れてくれる。光の家という意味の宿には、見晴らしの良いテラスがあり、ここで昼過ぎまでビュッフェの朝食がとれるのもうれしい。リピーターが多いのも納得できる快進撃だ。

Dar Nour map
20, rue Gourna, Kasbah, Tanger
☎(0) 62-11-27-24
ダブル650-720ディルハム、ミニスイート/ミニヴィラ850-950ディルハム、スイート1,200-1,300ディルハム 朝食込み 全10室 カード不可(現金はユーロ、ドル支払い可) www.darnour.com